

## 検査・輸血細胞治療部

Clinical Laboratory and Transfusion Medicine & Cell Therapy Center

部長（併 教授）	北島 勲	Isao Kitajima
副部長（併 准教授）	仁井見英樹	Hideki Niimi
副部長（講師）	安村 敏	Satoshi Yasumura
助 教	原田 健右	Kenu Harada
臨床検査技師長	上野 智浩	Tomohiro Ueno
副臨床検査技師長	桑原 卓美	Takumi Kuwabara
副臨床検査技師長	川島 猛志	Takeshi Kawashima
副臨床検査技師長	道野 淳子	Junko Michino
副臨床検査技師長	横田 綾	Aya Yokota
主任臨床検査技師	坂本 純子	Junko Sakamoto
主任臨床検査技師	角田 美鈴	Misuzu Kakuda
主任臨床検査技師	細谷 孝子	Takako Hosoya
主任臨床検査技師	多賀由紀子	Yukiko Taga
臨床検査技師	佐竹伊津子	Itsuko Satake
臨床検査技師	中出 祥代	Sachiyo Nakade
臨床検査技師	内山 賢子	Yoshiko Uchiyama
臨床検査技師	成瀬 里恵	Rie Naruse
臨床検査技師	梅野 詳子	Syoko Umeno
臨床検査技師	上野 由美	Yumi Ueno
臨床検査技師	片沼 晶子	Akiko Katanuma
臨床検査技師	森田 未香	Mika Morita
臨床検査技師	塩崎 真弓	Mayumi Shiozaki
臨床検査技師	尾川 智美	Tomomi Ogawa
臨床検査技師	富山 隆介	Ryusuke Tomiyama
臨床検査技師	吉田 隼太	Hayata Yoshida
臨床検査技師	大槻 晋也	Shinya Otsuki
臨床検査技師	杉江 奈々	Nana Sugie
臨床検査技師	関口 敬文	Takafumi Sekiguchi
臨床検査技師	杉江 和茂	Kazushige Sugie
臨床検査技師	大角 友紀	Yuuki Ogaku
臨床検査技師	氏原 康裕	Yasuhiro Ujihara
臨床検査技師	齋藤 晶子	Akiko Saitou
臨床検査技師	新保 智子	Tomoko Shinbo
臨床検査技師	近藤 実咲	Misaki Kondou
臨床検査技師	上野 綾夏	Ayaka Ueno
臨床検査技師	松永 楓	Kaede Matsunaga
看護師	山本由加里	Yukari Yamamoto

### ◆ 著 書

- 1) 北島 勲, 黒川 清, 春日雅人, 北村 聖編. 臨床検査データブック LAB DATA2017-2018. 東京: 医学書院; 2017 Jun. プロトロンビン、プロトロンビンフラグメント (PF1+2), 第V因子、第VII因子、第VIII因子、von Willebrand 因子、von Willenrand 因子マルチマー解析、VWF 切断酵素 (ADAMTS13), 第IX因子、第X因子、第X I 因子、第X II 因子、第X III 因子; p. 368-92.
- 2) 北島 勲, 黒川 清, 春日雅人, 北村 聖編. 臨床検査データブック LAB DATA2017-2018. 東京: 医学書院; 2017

Jun. 凝固因子インヒビター定性（クロスミキシング試験）、第Ⅷ因子インヒビター、第Ⅸ因子インヒビター、組織因子（組織トロンボプラスチン）、総組織因子経路インヒビター（総 TFPI）、アンチトロンビン（AT）、トロンビン・アンチトロンビン複合体（TAT）；p. 392-6.

- 3) 北島 勲, 黒川 清, 春日雅人, 北村 聖編. 臨床検査データブック LAB DATA2017-2018. 東京：医学書院；2017 Jun. プロテイン C、プロテイン S、組織プラスミノゲンアクチベータ（t-PA）、プラスミノゲンアクチベータインヒビター1（PAI-1）、t-PA・PAI-1 複合体、プラスミノゲン、 $\alpha$ 2-プラスミンインヒビター、プラスミン・ $\alpha$ 2-プラスミンインヒビター複合体（PIC テスト）；p. 397-404.
- 4) 北島 勲, 高久史磨監修. 臨床検査データブック LAB DATA コンパクト版. 第9版. 東京：医学書院；2017 Oct. 血液・凝固・線溶；p. 148-55.
- 5) 安村 敏. スタンダード輸血検査テキスト. 第3版. 認定輸血検査技師制度協議会カリキュラム委員会編. 東京：医歯薬出版；2017. アルブミン製剤の適応；p. 194-6.
- 6) 道野淳子. 輸血・移植検査技術教本. 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会編. 東京：丸善出版；2016. 輸血検査における基本的な知識と事前の準備；p. 22-9. (2016 年未掲載分)
- 7) 道野淳子. スタンダード輸血検査テキスト. 第3版. 認定輸血検査技師制度協議会カリキュラム委員会編. 東京：医歯薬出版；2017. Rh 血液型検査；p. 73-80.

#### ◆ 原著

- 1) Ichinose A; Japanese Collaborative Research Group on AH13. Autoimmune acquired factor XIII deficiency due to anti-factor XIII/13 antibodies: A summary of 93 patients. Blood Rev. 2017 Jan; 31(1): 37-45. DOI: 10.1016/j.blre.2016.08.002. Epub 2016 Aug 11. Review. PubMed PMID: 27542511.
- 2) Kawaguchi Y, Nakano M, Yasuda T, Seki S, Suzuki K, Yahara Y, Makino H, Kitajima I, Kimura T. Serum biomarkers in patients with ossification of the posterior longitudinal ligament (OPLL): Inflammation in OPLL. PLoS One. 2017 May 3; 12(5): e0174881. DOI: 10.1371/journal.pone.0174881.
- 3) Higashi Y, Nakamura S, Niimi H, Ueno T, Matsumoto K, Kawago K, Sakamaki I, Kitajima I, Yamamoto Y. Spondylodiscitis due to Parvimonas micra diagnosed by the melting temperature mapping method: a case report. BMC Infect Dis. 2017 Aug 23; 17(1): 584. DOI: 10.1186/s12879-017-2690-4.
- 4) 一瀬白帝, 惣宇利正善, 橋口照人, 矢富 裕, 小川孔幸, 北島 勲, 朝倉英策, 岡本好司, 家子正裕, 山本晃士, 江口 豊. Guidance on Diagnosis and Management of Autoimmune Hemorrhaphilia FXIII/13 (AHFXIII/13). 日血栓止血学会誌. 2017 ; 28(3) : 393-420.
- 5) Yasumura S, Makino S, Matsumoto M, Kono T, Kino S, Tanaka A, Wakisaka A, Yonemura Y, Matsushita T. Evidence-based Guidelines for the Use of Albumin Products. JJTC. 2017; 63: 641-63.
- 6) 松下 正, 長谷川雄一, 玉井佳子, 宮田茂樹, 安村 敏, 山本晃士, 松本雅則, 日本輸血・細胞治療学会「ガイドライン委員会」, 新鮮凍結血漿の使用指針に関するタスクフォース. 科学的根拠に基づいた新鮮凍結血漿（FFP）の使用ガイドライン. 日輸血細胞治療会誌. 2017 Aug ; 63(4) : 561-8.

#### ◆ 総説

- 1) 北島 勲. プロテイン S 異常が関与する静脈血栓症に対する検査法の進歩. 富山市医師会会報. 2017 Jun ; 554 : 18-21.
- 2) 仁井見英樹. Melting Temperature (Tm) mapping 法：検体採取後3時間以内で敗血症起炎菌迅速同定法. 臨床化学. 2017 Jul ; 46(1) : 47-54.
- 3) 仁井見英樹. 感染症検査の新たな潮流. 臨床化学. 2017 Jul ; 46(3) : 190.
- 4) 仁井見英樹. 脳リキッドバイオプシー. 脳神経疾患の新たな検査としての可能性. 臨床化学. 2017 Jul ; 46(3) : 252.
- 5) 道野淳子. 技術的要求事項と検査室の整備：輸血部門. 安全な輸血療法を行うための外部評価. 臨床検査. 2017 Apr ; 61 : 642-7.
- 6) 安村 敏. アルブミンの最新情報. 日集中医誌. 2017 Nov ; 24(6) : 613-7.
- 7) 安村 敏. アルブミン製剤のエビデンスと適性使用について. 自己血輸血. 2017 Nov ; 30(1) : 25-30.

#### ◆ 学会報告

- 1) Niimi H, Kitajima I. Tm Mapping. A novel testing method for rapid bacterial identification without blood culture. Singapore international infectious disease conference; 2017 Aug 25; Singapore.

- 2) 安村 敏. 「科学的根拠に基づいたアルブミン製剤の使用ガイドライン」について. 第 32 回体液・代謝管理研究会年次学術集会; 2017 Jan 14; 宇都宮.
- 3) 仁井見英樹. Tm mapping 法概要および複数機関の試験結果. 日本臨床微生物学会スポンサーセッション; 2017 Jan 21; 長崎.
- 4) 上野智浩, 富山隆介, 野手良剛, 仁井見英樹, 北島 勲. プロテイン S 徳島スクリーニング簡易遺伝子検査法の開発. 第 17 回 TTM フォーラム; 2017 Mar 4; 東京.
- 5) 和田暁法, 在田幸太郎, 村上 純, 安村 敏, 杉山敏郎. 化学療法を用いた自家末梢血幹細胞採取における HPC・CD34 数の関連についての検討. 第 39 回日本造血細胞移植学会総会; 2017 Mar 2-4; 松江.
- 6) 安村 敏. アルブミン療法の最新情報. 教育講演 67, 第 44 回日本集中医学会学術集会; 2017 Mar 9-11; 札幌.
- 7) 安村 敏. アルブミンのエビデンスと適正使用について. 教育講演 1. 第 30 回自己血輸血学会学術総会; 2017 Mar 10-11; 横浜.
- 8) 土岐善紀, 安村 敏. 呼吸器外科領域における自己フィブリン糊の使用経験. シンポジウム 5. 第 30 回自己血輸血学会学術総会; 2017 Mar 10-11; 横浜.
- 9) 島 京子, 安村 敏, 山本由加里, 内山恵美. 脊椎側弯症で自己血貯血に臨む患者思いと採血状況. 第 30 回自己血輸血学会学術総会; 2017 Mar 10-11; 横浜.
- 10) 上野智浩, 仁井見英樹, 北島 勲. プロテイン S 徳島スクリーニング簡易遺伝子検査法の開発. 第 56 回日本臨床検査医学会東海北陸支部総会・第 334 回日本臨床化学会東海・北陸支部例会連合大会; 2017 Mar 12; 名古屋.
- 11) 横田 綾, 大角友紀, 尾川智美, 角田美鈴, 長田拓哉, 関根慎一, 北島 勲. 乳房超音波検査でのみ推測し得た線維腫内に発生した乳がんの一例. 第 56 回日本臨床検査医学会東海北陸支部総会・第 334 回日本臨床化学会東海・北陸支部例会連合大会; 2017 Mar 12; 名古屋.
- 12) 川口善治, 安田剛敏, 関 庄二, 鈴木賀代, 箭原康人, 牧野紘士, 北島 勲, 木村友厚. 後縦靭帯骨化症における高感度 CRP の意義. 第 31 回日本脊椎脊髄病学会; 2017 Apr 13; 札幌.
- 13) 田尻和人, 小林才人, 河合健吾, 峯村正実, 安村 敏, 高原照美, 杉山敏郎. 進行肝細胞癌に対するソラフェニブ併用療法の意義. 第 53 回日本肝臓学会総会; 2017 Jun 8; 広島.
- 14) 二日市有花, 田尻和人, 土田浩喜, 瀧野真代, 松原裕樹, 小林才人, 南條宗八, 河合健吾, 安村 敏, 高原照美, 峯村正実, 南坂 尚, 井村譲二, 杉山敏郎. 潰瘍性大腸炎に合併した Budd-Chiari 症候群の 1 例. 第 124 回日本消化器病学会北陸支部例会; 2017 Jun 11; 富山.
- 15) 安村 敏. シンポジウム アルブミンガイドラインの概要と問題点について. 第 65 回日本輸血・細胞治療学会総会; 2017 Jun 22-24; 千葉.
- 16) 安村 敏. シンポジウム アルブミン製剤の使用ガイドラインについて. 第 65 回日本輸血・細胞治療学会総会; 2017 Jun 22-24; 千葉.
- 17) 富山隆介, 佐竹伊津子, 中出祥代, 道野淳子, 島 京子, 和田暁法, 安村 敏, 北島 勲. B 抗原の強さに違いを認めた B3 型の一家系. 第 65 回日本輸血・細胞治療学会総会; 2017 Jun 22-24; 千葉.
- 18) 佐竹伊津子, 安村 敏, 富山隆介, 中出祥代, 道野淳子, 島 京子, 在田幸太郎, 和田暁法, 村上 純, 北島 勲. 新鮮凍結血漿 (FFP) 投与による第 XI 因子補充療法で苦慮した 1 症例. 第 65 回日本輸血・細胞治療学会総会; 2017 Jun 22-24; 千葉.
- 19) 島 京子, 安村 敏, 佐竹伊津子, 富山隆介, 中出祥代, 道野淳子, 在田幸太郎, 和田暁法, 村上 純, 北島 勲. チームで取り組む輸血関連インシデント対策. 第 65 回日本輸血・細胞治療学会総会; 2017 Jun 22-24; 千葉.
- 20) 作村美穂, 田尻和人, 南條宗八, 二日市有花, 河合健吾, 安村 敏, 高原照美, 峯村正実, 杉山敏郎, 三輪重治, 井村譲二. 早期胃癌様の内視鏡像を呈した肝細胞癌胃転移の一例. 第 109 回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会; 2017 Jun 25; 富山.
- 21) 氏原康裕\*, 上野智浩, 川口善治, 北島 勲. 後縦靭帯骨化症病態形成における炎症の関与. 第 28 回日本臨床化学会東海北陸支部総会・第 36 回日本臨床検査医学会東海北陸支部例会連合大会; 2017 Aug 5; 津.
- 22) 三原 弘, 石木 学, 関根道和, 田村健太郎, 山田 徹, 廣川慎一郎, 北島 勲. Moodle を利用した臨床実習学生の経験, 実施データ収集と活用. 第 49 回日本医学教育学会大会; 2017 Aug 18; 札幌.
- 23) 石木 学, 三原 弘, 関根道和, 廣川慎一郎, 山田 徹, 田村賢太郎, 北島 勲. 効果的な臨床実習前カリキュラム実施の試み. 第 49 回日本医学教育学会大会; 2017 Aug 19; 札幌.
- 24) 三原 弘, 石木 学, 関根道和, 田村健太郎, 山田 徹, 廣川慎一郎, 北島 勲. 富山大学医学部医学科における試験成績に関する検討. 第 49 回日本医学教育学会大会; 2017 Aug 19; 札幌.

- 25) 山田 徹, 田村賢太郎, 吉野 学, 武部真理子, 若杉雅浩, 北啓一郎, 吉田樹一郎, 三原 弘, 石木 学, 関根道和, 峯村正実, 廣川慎一郎, 北島 勲. 富山大学における地域枠・特別枠学生への取り組み. 第49回日本医学教育学会大会; 2017 Aug 19; 札幌.
- 26) 土田浩喜, 田尻和人, 二日市有花, 小林才人, 河合健吾, 安村 敏, 高原照美, 峯村正実, 杉山敏郎. 重症急性膵炎後の局所合併症に対して内視鏡下経胃的ドレナージを施行した5例. 第233回日本内科学会北陸地方会; 2017 Sep 3; 金沢.
- 27) 大槻晋也, 氏原康裕, 上野智浩, 北島 勲. 汎用自動分析装置を用いた IL2R 測定試薬ナノピア RIL2R の基礎的検討. 日本臨床検査自動化学会第49回大会; 2017 Sep 21; 横浜.
- 28) 仁井見英樹, 上野智浩, 北島 勲. 菌数を新規バイオマーカーとする迅速検査システムの開発. 第57回日本臨床化学年次学術集会; 2017 Oct 7; 札幌.
- 29) 氏原康裕, 上野智浩, 川口善治, 北島 勲. 後縦靭帯骨化症 OPLL における血中 FGF-23 高値の意義. 第57回日本臨床化学年次学術集会; 2017 Oct 8; 札幌.
- 30) 峯村正実, 田尻和人, 河合健吾, 小林才人, 安村 敏, 高原照美, 杉山敏郎. P. acnes/LPS 劇症肝炎モデルにおける肝マクロファージの動態の検討. 第21回日本肝臓学会大会; 2017 Oct 12-13; 福岡.
- 31) 田尻和人, 時光善温, 伊藤博行, 新敷吉成, 小林才人, 河合健吾, 峯村正実, 安村 敏, 高原照美, 杉山敏郎. 肝性浮腫・腹水に対するトルバプタンの有効性に関わる因子と生存延長効果の検討. 第59回日本消化器病学会大会, JDDW2017; 2017 Oct 12-15; 福岡.
- 32) 田尻和人, 河合健吾, 小林才人, 峯村正実, 安村 敏, 高原照美, 杉山敏郎. 肝性脳症に対するカルニチン補充療法の有用性の検討. 第59回日本消化器病学会大会, JDDW2017; 2017 Oct 12-15; 福岡.
- 33) 小林才人, 田尻和人, 二日市有花, 河合健吾, 安村 敏, 高原照美, 峯村正実, 杉山敏郎. TACE 不応に対する DEB-TACE の有用性の検討. 第125回日本消化器病学会北陸支部例会; 2017 Nov 5; 金沢.
- 34) 富山隆介. シンポジウム 安全な輸血療法への取り組みー臨床検査技師の立場からー. 第35回日本輸血・細胞治療学会北陸支部例会; 2017 Nov 11; 福井.
- 35) 道野淳子, 安村 敏, 富山隆介, 中出祥代, 佐竹伊津子, 吉田隼太, 大槻晋也, 島 京子, 村上 純, 和田暁法, 北島 勲. 小児の製剤分割に対する当院の取り組み. 第35回日本輸血・細胞治療学会北陸支部例会; 2017 Nov 11; 福井.
- 36) 吉田隼太, 道野淳子, 安村 敏, 富山隆介, 中出祥代, 佐竹伊津子, 大槻晋也, 島 京子, 村上 純, 和田暁法, 北島 勲. 緊急輸血が必要な患者で輸血に苦慮した2症例. 第35回日本輸血・細胞治療学会北陸支部例会; 2017 Nov 11; 福井.
- 37) 島 京子, 安村 敏, 大槻晋也, 吉田隼太, 佐竹伊津子, 富山隆介, 中出祥代, 道野淳子, 在田幸太郎, 和田暁法, 村上 純, 北島 勲. チームで取り組む輸血関連インシデント対策 その2. 第35回日本輸血・細胞治療学会北陸支部例会; 2017 Nov 11; 福井.
- 38) 山田智恵美, 富田章代, 島 京子, 吉田志布, 宮田裕実子, 彼谷裕康. 富山県における診療所での輸血の実態について 一中・小規模施設へのアンケート調査よりー. 第35回日本輸血・細胞治療学会北陸支部例会; 2017 Nov 11; 福井.
- 39) 仁井見英樹. 菌数を敗血症の新規バイオマーカーとする迅速な遺伝子検査システムの開発. 第64回日本臨床検査医学会学術集会; 2017 Nov 17; 京都.
- 40) 大槻晋也, 道野淳子, 佐竹伊津子, 中出祥代, 富山隆介, 吉田 隼, 上野智浩, 安村 敏, 北島 勲. 異型輸血後の血液型検査に関する検討. 第64回日本臨床検査学会学術集会; 2017 Nov 17; 京都.
- 41) 氏原康裕\*, 上野智浩, 川口善治, 北島 勲. 後縦靭帯骨化症 (OPLL) におけるバイオマーカーの検討. 第64回日本臨床検査学会学術集会; 2017 Nov 18; 京都.
- 42) 齋藤晶子\*, 富山隆介, 上野智浩, 齋藤 滋, 北島 勲. プロテイン S 徳島スクリーニング簡易遺伝子検査法開発と不育症外来患者の血栓性素因スクリーニングの有用性. 第64回日本臨床検査学会学術集会; 2017 Nov 18; 京都.
- 43) 吉田 聡\*, 北島 勲. 初期臨床研修における検査に関する研修実態と検査の重要性が再認識された症例体験. 第64回日本臨床検査学会学術集会; 2017 Nov 19; 京都.
- 44) 杉江和茂, 関口敬文, 山岸奈々, 森田美香, 坂本純子, 上野智浩, 北島 勲. Legionella pneumophila の遺伝子型判別法である Sequence-Based Typing (SBT) 法の院内導入に向けた検討. 第35回日本染色体遺伝子検査学会総会・学術集会; 2017 Nov 25; 天理.
- 45) 峯村正実, 田尻和人, 河合健吾, 小林才人, 二日市有花, 安村 敏, 高原照美, 杉山敏郎. レジパスビル・ソホス

ブピルによる治療が奏功した genotype 4 型 C 型慢性肝炎の 1 例. 第 42 回日本肝臓学会西部会; 2017 Nov 30-Dec 1; 福岡.

#### ◆ 特 許

- 1) 仁井見英樹, 北島 勲, 杉江和茂, 上野智浩, inventors; 富山大学長, assignee. 血液中の起炎菌を ATP 測定するための血液検体の前処理方法. 特願 2017-219547. 2017 Nov 15.

#### ◆ その他

- 1) 安村 敏. 科学的根拠に基づいたアルブミン製剤の使用ガイドライン. 第 51 回千葉県輸血研究会; 2017 Jan 21; 千葉.
- 2) 安村 敏. 輸血のリスクと緊急輸血. 富山労災病院輸血研修会; 2017 Jan 24; 魚津.
- 3) 安村 敏. 輸血療法の考え方と内科の輸血. 第 18 回学会認定・自己血輸血看護師制度 合同研修会; 2017 Mar 9; 横浜.
- 4) 北島 勲. 血液凝固学からみた DOAC の薬理学的特徴. Shiga Stroke Expert Meeting; 2017 Mar 9; 草津.
- 5) 北島 勲. 血栓症未病の迅速簡便な遺伝子検査法開発. 平成 28 年度富山大学未病プロジェクト進捗報告会; 2017 Mar 17; 富山.
- 6) 安村 敏. 輸液・輸血療法におけるアルブミン製剤の使用エビデンス. Otsuka Live on Nutrition Seminar; 2017 Apr 27; 東京.
- 7) 安村 敏. 適正で安全な自己血輸血推進に向けて. 第 77 回日本自己血輸血学会教育セミナー; 2017 Jul 1; 広島.
- 8) 安村 敏. 肝疾患治療の現状とアルブミン製剤の有用性. JB 研修会; 2017 Aug 31; 富山.
- 9) 横田 綾, 古田隼太, 上野智浩, 北島 勲. 採血自動受付機導入による受付待ち時間改善効果と課題. 第 42 回北陸臨床病理集談会; 2017 Sep 2; 金沢.
- 10) 峯村友樹\*, 細川智弘, 齋藤晶子, 山岸奈々, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島 勲. プロテイン S 徳島スクリーニング簡易遺伝子検査法の開発. 第 42 回北陸臨床病理集談会; 2017 Sep 2; 金沢.
- 11) 細川智弘\*, 峯村友樹, 齋藤晶子, 山岸奈々, 上野智浩, 仁井見英樹, 北島 勲. 健常若年成人におけるプロテイン S 徳島スクリーニング検査の有用性に関する検討. 第 42 回北陸臨床病理集談会; 2017 Sep 2; 金沢.
- 12) 内山賢子, 成瀬里恵, 塩崎真弓, 小澤綾佳, 廣野恵一, 市田露子, 北島 勲. 腹部大動脈血流波形が診断に有用であった大動脈弓離断症の 1 例. 第 42 回北陸臨床病理集談会; 2017 Sep 2; 金沢.
- 13) 北島 勲. 富山大学附属病院検査部の高度先進医療への取り組み. 北海道三井化学学術セミナー2017; 2017 Sep 4; 砂川.
- 14) 島 京子. 自己血輸血と輸血の取り扱いについて. 自己血研修会; 2017 Sep 21; 富山.
- 15) 安村 敏. 肝疾患に対するアルブミン製剤の有用性. 第 3 回 Advisory Board Meeting; 2017 Sep 24; 東京.
- 16) 安村 敏. 輸液・輸血療法におけるアルブミン製剤の使用エビデンス. 第 7 回中越 NST 講演会; 2017 Oct 6; 長岡.
- 17) 安村 敏. 科学的根拠に基づいたアルブミン製剤の使用ガイドライン. 富山県輸血懇話会学術講演会; 2017 Oct 19; 富山.
- 18) 安村 敏. 輸血療法の考え方と内科の輸血. 第 19 回学会認定・自己血輸血看護師制度 合同研修会; 2017 Oct 20; 東京.
- 19) 島 京子. 輸血関連認定看護師として果たすべきこと. 青森県合同療法委員会; 2017 Oct 28; 青森.
- 20) 北島 勲. 抗凝固療法の新しいステージ・血栓止血学からみたトロンビン阻害薬の有用性. 鎌倉抗凝固療法セミナー; 2017 Oct 26; 鎌倉.
- 21) 安村 敏. 生活習慣と肝臓病: 脂肪肝とアルコール性肝障害を中心に. 第 34 回肝寿会講演会; 2017 Dec 9; 富山.
- 22) 北島 勲. トロンビン阻害薬の有用性. OSAKA Network Meeting 2017; 2017 Nov 11; 大阪.
- 23) 北島 勲. 血液凝固学から見た Xa 阻害薬の有用性. 柏崎市羽羽郡医師会学術講演会; 2017 Nov 29; 柏崎.
- 24) 北島 勲. DTI の抗血小板作用検討. 2017Dadigatoran 血液学アドバイザーボード会議; 2017 Dec 17; 東京.
- 25) 原田健右. 検査説明の実際, 初級レベル. 平成 28 年度検査説明・相談ができる臨床検査技術育成講習会; 2017 Jan 29; 富山.
- 26) 北島 勲. 富山大学医学部創立 40 周年記念式典報告. 富山大学医学部後援会会報. 2017; 51: 1.
- 27) 北島 勲. 病理組織検査の標準化と精度管理に向けた取り組み. 臨床検査精度管理調査結果報告書. 2017; 29: 1.